

新型コロナウイルス感染症拡大防止に
向けた避難所運営ガイドライン
(試行版)

四日市市

令和2年6月

新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた避難所運営ガイドライン

目的

本ガイドラインは、災害時に開設する指定避難所（以下、避難所という。）における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた対策を行うことを目的とし、各地区防災組織が策定する避難所運営マニュアルに反映されることを目的としたものです。

平時

1. ハザードマップで自宅の危険性や最寄りの避難所への避難経路などを確認
2. 風水害時はあらかじめ在宅避難（垂直）、知人・友人、親戚宅への避難を推奨
3. 非常持ち出し袋（防災グッズ）の準備及びマスク、消毒液、体温計の携行の啓発
4. 避難所運営マニュアル・避難所運営キットの確認

※避難所運営キットで感染症対策としてあらかじめ準備しておくもの

〔マスク（予備用）、フェイスシールド、使い捨て手袋、体温計、メジャー、養生テープ、アンケートチェックシート〕

※手指消毒用アルコール、非接触式体温計は、地区市民センター等公共建物内で管理；開設時に市職員にて準備する。

避難所開設時

① 開設時

1. 【ゾーン（場所）の確保】・・・避難者エリアのほか、施設管理者と相談して体調不良者用の小部屋等を確保する。
2. 【施設の消毒】・・・手指が頻回に接触する場所（ドアノブ、スイッチ類、手すり、机等）を中心に可能な限り消毒を行う。
3. 【ゾーニング】・・・避難者受付（新型コロナウイルス感染防止対策用）、動線の設定（※）と避難者エリア（スペース※）の設定を行う。〔メジャー、養生テープを活用して明示〕
 （※動線；施設管理者と相談し、体調不良者とその他の方の動線を分けることを意識する。）
 （※スペース；1人当たり4㎡とソーシャルディスタンスや通路幅1～2mを確保できる状態を意識する。）
◇避難スペースのレイアウト（参考イメージ）参照
4. 【受付体制の確立】・・・新型コロナウイルス感染防止対策用避難者受付に、手指消毒用アルコール、非接触式体温計、アンケートチェックシート、筆記用具、マスク（予備）を準備し、受付スタッフはマスク、フェイスシールド、使い捨て手袋を着用する。

② 避難者の到着時

〔スクリーニングの開始〕

1. 受付時、次の注意事項を説明する。
 - ・体調不良の場合は必ず申し出て下さい。
 - ・マスクの着用とこまめな手洗いをお願いします。
 - ・定期的に空気の入替え、消毒を行います。
 - ・体調確認のためのアンケートを実施します。・・・別紙「避難されてきた皆様へ」
 - ・受付時、検温を行います。

2. 検温を実施し、37.5 度以上（非接触式体温計で 37.5 度以上の場合、腋窩等の体温計で再確認する。）の方やアンケートで体調不良の方（※）とその他の人の動線を分けて、プライバシーに配慮しながら誘導する。

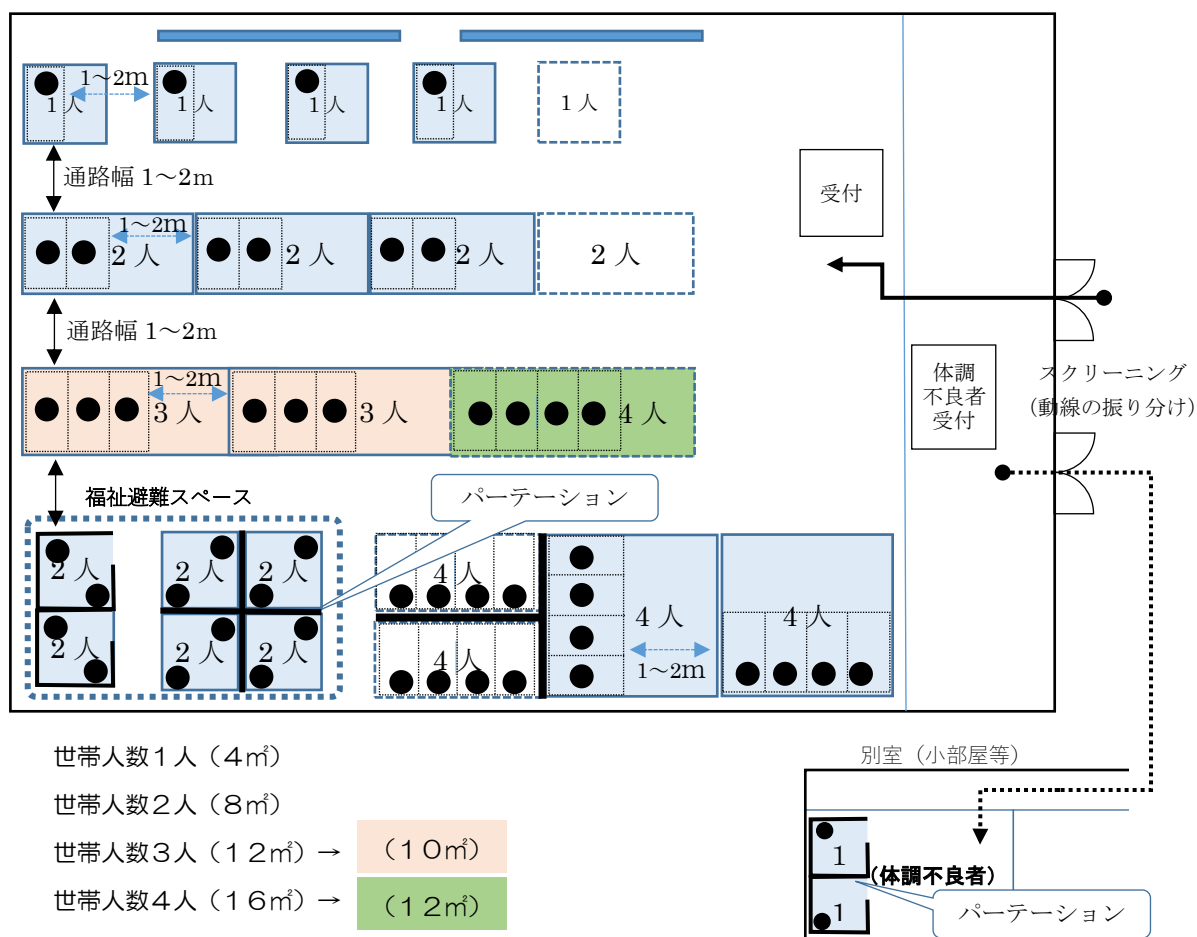
（※アンケートで体調不良の方=アンケートチェックで「はい」が一つでもある人）

（※アンケートチェック表は避難者受付簿と併せて管理する。）

〔消毒、換気の定期実施〕

3. 定期的な消毒と空気の入替え・・・定期的に開設時に準じて消毒を実施するほか、窓を開けて換気することが望ましいが、大雨や暴風時の対応が想定されるため、入口の扉を開けるなど、可能な対策を実施する。

◇避難スペースのレイアウト（参考イメージ）



③ 避難者の増加時

避難場所の分散・・・避難者が増えてきた段階（6割～8割程度）で、地区市民センターまたは災害対策本部へ避難所の人員及び状況報告を行い、避難所増設の連絡を受けた後に、増設した避難所の運営体制を確保する。

④ 体調不良者が発生した場合

体調不良者が発生したら、体調不良者用の小部屋等に収容する。専用の小部屋等に収容できない場合は、健常者と離隔した位置に専用スペースを設置し収容する。

〔症状がある方への対応〕

- アンケートで1、2のいずれかが「はい」の場合 ⇒ 別室Aへ
 - アンケートで3～5のいずれかが「はい」の場合 ⇒ 別室Bへ
- ※ただし、緊急の場合には、「119番」で救急車を要請すること。
 ※相談がある人や不安が強い人には、下記相談窓口への電話を勧める。

災害時以外の相談の目安〈参考〉

- 息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合
- 重症化しやすい方（※）で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合
 ※高齢者、糖尿病、心不全、呼吸器疾患（COPD等）等の基礎疾患がある方や透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方
- 上記以外の方で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合
 （症状が4日以上続く場合は必ずご相談ください。症状には個人差がありますので、強い症状と思う場合にはすぐに相談してください。解熱剤などを飲み続けなければならない方も同様です）

妊婦の方へ：念のため、重症化しやすい方と同様に、早めにご相談ください。

お子様をお持ちの方へ：小児については、小児科医による診察が望ましく、かかりつけ小児医療機関にお電話などでご相談ください。

〈相談窓口（帰国者・接触者相談センター）〉

◎9時～21時 帰国者・接触者相談センター 059-352-0594（四日市市保健所保健予防課）

◎21時から9時 三重県救急医療情報センター 059-229-1199

避難所閉鎖時

施設の消毒及び片付け

使用した場所は、施設管理者や市職員と相談し、必要な部分に消毒を行ってから閉鎖する。

その他

1. マニュアルに記載のない項目については、施設管理者や担当職員と相談の上実施する。
2. 本マニュアルは必要に応じて見直し、修正を行う。

避難されてきた皆様へ（名 前 _____）

（連絡先（電話） _____）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のためのチェックシート記入にご協力ください。

1. 現在、熱がありますか。

はい（ある場合は… _____ 日前から、 _____ °C程度）

いいえ

2. 風邪症状はありますか。

はい（咳 ・ のどの痛み ・ 強いだるさ ・ 息苦しさ ・ 臭いがしない ・ 味覚がない ・ 他 _____）

いいえ

3. 2週間の間に新型コロナウイルス感染患者と接触がありましたか。

はい（いつ頃： _____）

いいえ

4. 2週間の間に海外やクラスターが発生した場所に出かけていましたか。

はい（いつ頃： _____）（どこへ： _____）

いいえ

5. 2週間の間に海外やクラスターが発生した場所から帰省、来訪された方との交流がありましたか。

はい

いいえ

記載いただいた内容は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策に使用し、それ以外の目的には使用しません。